

鳥海房枝による 介護職・看護職のための スキルアップ連続セミナー



名古屋企業福祉会館

(第2会議室)

(愛知県名古屋市中区大須 2-19-36)

☆鶴舞線「大須観音駅」より徒歩4分

講師・鳥海房枝

(ちょうかい ふさえ)



保健師/NPO法人メイアイヘルプユー理事、事務局長。東京都北区の保健師として36年間勤務。1998年より特養ホーム北区立「清水坂あじさい荘」副施設長。2007~2011年まで同施設の総合ケアアドバイザー。厚労省の「身体抑制ゼロ推進会議」委員。

2019年 11月8日(金)からスタート!

連続講座(全2回)

時間 10:00 ~ 16:00 (各回共通)

アップ プログラム	第①回 11/8 (金)	<p>介護施設での感染症対策 (午前)</p> <p>介護施設での感染管理の必要性/異常を早期発見するための管理体制の見直し/集団化させないポイントと発生時の対応/感染管理における看護師の役割/各論(インフルエンザ/疥癬/ノロウイルス感染症/結核/レジオネラ症)</p> <p>介護施設でのターミナルケア (午後)</p> <p>施設におけるターミナルケアの現状/生老病死の肯定/「死」を特別視しないために/暮らしの場としての施設の役割/ターミナル期の判断と家族への伝え方/終末期・危篤時の対応/エンゼルケア/看取りケアの評価/遺体はケアの通信簿</p>
	第②回 11/22 (金)	<p>身体拘束・虐待を防ぐケア (午前)</p> <p>身体拘束はなぜ起こるのか/11項目の「身体拘束」と虐待防止法/センサーマットは12番目の拘束/身体拘束・虐待→グレーゾーン→不適切ケア→適切なケア、への流れ/拘束やめても事故は増えない/ケアでなくせる身体拘束と虐待</p> <p>介護事故とリスクマネジメント (午後)</p> <p>施設ではどんな事故が起きているか/職員・家族が見ていないときの事故が82%/転倒骨折事故の特徴と7つのチェックポイント/要因分析とアセスメント、報告書作成の方法/「見守りの強化」は対策にならない/再発防止とケアのレベルアップに向けて</p>

*事前に受講票はお送りしません。受講料は、当日、受付でお支払ください。

*満員でお断りする場合のみ、ご連絡を差し上げます。

*連続で受講される方は、初回到2回分の受講料をいただきます。

その際、パスポートをお渡ししますので、2回目にご持参ください。

受講料 1回 7,000円

2回通し(①②) 12,000円

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 ㈱円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax : 042-306-3772

<参加人数>

<参加者名> *施設の場合は施設名もご記入ください。	① 11/8 ()名	2 回 通 し ① ②) 名
<住所> 〒 (自宅・職場)	② 11/22 ()名	
<TEL>	<FAX>	